



2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月10日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東
 コード番号 9661 URL <https://www.kabuki-za.co.jp>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）安孫子 正
 問合せ先責任者（役職名）執行役員 経理部長（氏名）岡谷 直人（TEL）03-3541-5572
 半期報告書提出予定日 2025年10月14日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	1,788	15.8	216	74.1	239	55.5	186	63.6
2025年2月期中間期	1,543	2.3	124	26.3	154	26.8	114	40.5

（注）包括利益 2026年2月期中間期 1,043百万円（ -%） 2025年2月期中間期 81百万円（△31.6%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2026年2月期中間期	円 銭 15.41	円 銭 -
2025年2月期中間期	9.42	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年2月期中間期	百万円 25,871	百万円 12,275	% 47.4
2025年2月期	24,348	11,293	46.4

（参考）自己資本 2026年2月期中間期 12,275百万円 2025年2月期 11,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年2月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 5.00	円 銭 5.00
2026年2月期	-	0.00			
2026年2月期（予想）			-	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,440	10.8	302	38.7	283	14.8	217	△20.7	17.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 -社、除外 -社

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年2月期中間期	12,170,000株	2025年2月期	12,170,000株
2026年2月期中間期	50,306株	2025年2月期	50,306株
2026年2月期中間期	12,119,694株	2025年2月期中間期	12,119,694株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善し、景気が緩やかな回復傾向にあるものの、国際情勢の不安定化や、物価上昇の継続による消費者の節約志向が高まる等、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループは来場者数の増加を収益に繋げるべくこれまで以上に一体感をもって経営改善を進め、各事業において業績の向上に努めました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は1,788,008千円(前年同期比15.8%増)、営業利益は216,966千円(前年同期比74.1%増)、経常利益は239,583千円(前年同期比55.5%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は186,738千円(前年同期比63.6%増)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、外部テナントの賃料を増額改定したことから売上高は1,010,339千円(前年同期比4.5%増)、セグメント利益は334,549千円(前年同期比4.2%増)となりました。

食堂・飲食事業については、5月、6月の襲名披露興行に合わせた「襲名記念御膳」、「襲名弁当」を多くのお客様にご利用いただいた他、猛暑の影響もあり劇場内のドリンクコーナーや喫茶室「檜」が好調で売上高は389,003千円(前年同期比38.3%増)、セグメント利益は39,376千円(前年同期2,247千円)となりました。

売店事業については、各月の公演演目にちなんだオリジナル商品が好評を博した他、来場者数の増加に伴い全ての月で安定して推移し、売上高は388,665千円(前年同期比31.4%増)、セグメント利益は91,156千円(前年同期比85.5%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,522,579千円増加し25,871,127千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ390,620千円増加し2,578,919千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加377,671千円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,131,958千円増加し23,292,208千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による増加1,286,528千円及び有形固定資産の減価償却等による減少169,650千円であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ226,073千円増加し971,147千円となりました。主な要因は、未払金の増加96,583千円、買掛金の増加56,951千円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ313,888千円増加し12,624,257千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価したこと等による繰延税金負債の増加441,503千円及び流動負債への振替による長期前受金の減少146,404千円であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ982,616千円増加し12,275,721千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価したことによるその他有価証券評価差額金の増加856,476千円であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.0%上昇し47.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ377,671千円増加し、2,412,191千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は482,212千円(前年同期は214,933千円の増加)となりました。主な資金の増加要因は、税金等調整前中間純利益239,583千円、減価償却費218,674千円、主な資金の減少要因は、長期前受金の減少額146,404千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は43,602千円(前年同期は22,790千円の減少)となりました。これは有形固定資産の取得による支出29,988千円及び有形固定資産の除却による支出664千円、貸付けによる支出13,000千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は60,938千円(前年同期は59,494千円の減少)となりました。これは配当金の支払額59,548千円及びリース債務の返済による支出1,389千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年4月14日に発表した業績予想を変更しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,034,520	2,412,191
売掛金	51,211	77,726
棚卸資産	27,655	24,979
その他	74,911	64,022
流動資産合計	2,188,298	2,578,919
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,894,417	6,697,623
土地	6,195,912	6,195,912
リース資産(純額)	-	21,952
建設仮勘定	-	2,310
その他(純額)	68,071	70,952
有形固定資産合計	13,158,401	12,988,751
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
施設利用権	3,188	2,643
ソフトウェア	16,233	14,201
無形固定資産合計	2,632,721	2,630,144
投資その他の資産		
投資有価証券	5,843,345	7,129,873
長期前払費用	365,203	357,359
繰延税金資産	79,642	92,802
その他	80,934	93,276
投資その他の資産合計	6,369,126	7,673,312
固定資産合計	22,160,249	23,292,208
資産合計	24,348,548	25,871,127

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	140,940	197,891
未払金	108,222	204,806
未払法人税等	14,473	66,014
前受金	411,738	423,245
賞与引当金	18,661	19,664
その他	51,035	59,525
流動負債合計	745,073	971,147
固定負債		
長期前受金	10,857,542	10,711,137
繰延税金負債	1,284,464	1,725,968
退職給付に係る負債	80,189	78,439
長期預り保証金	88,172	88,232
その他	-	20,479
固定負債合計	12,310,369	12,624,257
負債合計	13,055,443	13,595,405
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,264,975	3,264,975
利益剰余金	3,957,374	4,083,514
自己株式	△223,158	△223,158
株主資本合計	9,364,370	9,490,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,928,734	2,785,210
その他の包括利益累計額合計	1,928,734	2,785,210
純資産合計	11,293,105	12,275,721
負債純資産合計	24,348,548	25,871,127

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
売上高	1,543,696	1,788,008
売上原価	1,149,899	1,301,015
売上総利益	393,796	486,993
販売費及び一般管理費		
人件費	153,025	150,959
賞与引当金繰入額	9,486	8,689
退職給付費用	2,556	4,971
租税公課	14,889	15,597
減価償却費	1,723	1,997
その他	87,465	87,811
販売費及び一般管理費合計	269,147	270,026
営業利益	124,649	216,966
営業外収益		
受取利息	76	1,503
受取配当金	17,645	18,694
助成金収入	630	630
その他	15,027	4,689
営業外収益合計	33,378	25,517
営業外費用		
固定資産除却損	3,242	2,446
その他	707	453
営業外費用合計	3,950	2,899
経常利益	154,078	239,583
税金等調整前中間純利益	154,078	239,583
法人税、住民税及び事業税	9,878	54,552
法人税等調整額	30,024	△1,707
法人税等合計	39,902	52,844
中間純利益	114,175	186,738
親会社株主に帰属する中間純利益	114,175	186,738

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
中間純利益	114,175	186,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,962	856,476
その他の包括利益合計	△32,962	856,476
中間包括利益	81,212	1,043,215
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	81,212	1,043,215

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	154,078	239,583
減価償却費	216,838	218,674
賞与引当金の増減額(△は減少)	△698	1,002
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,304	△1,750
受取利息及び受取配当金	△17,721	△20,198
固定資産除却損	3,242	2,446
売上債権の増減額(△は増加)	3,929	△26,514
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,046	2,675
仕入債務の増減額(△は減少)	4,015	56,951
助成金収入	△630	△630
長期未払金の増減額(△は減少)	△98,490	-
長期前受金の増減額(△は減少)	△146,404	△146,404
長期預り保証金の増減額(△は減少)	5,432	60
未払消費税等の増減額(△は減少)	△10,623	14,938
その他	131,581	111,614
小計	244,808	452,450
利息及び配当金の受取額	17,721	20,198
法人税等の支払額	△48,226	△6,610
法人税等の還付額	-	15,544
助成金の受取額	630	630
営業活動によるキャッシュ・フロー	214,933	482,212
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,235	△29,988
有形固定資産の除却による支出	△3,555	△664
貸付けによる支出	-	△13,000
貸付金の回収による収入	-	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,790	△43,602
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	-	△1,389
配当金の支払額	△59,494	△59,548
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,494	△60,938
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	132,648	377,671
現金及び現金同等物の期首残高	1,918,452	2,034,520
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,051,100	2,412,191

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	138	281,235	295,815	577,188	-	577,188
一定期間にわたり移転される財又はサービス	44,541	-	-	44,541	-	44,541
顧客との契約から生じる収益	44,679	281,235	295,815	621,730	-	621,730
その他の収益	921,966	-	-	921,966	-	921,966
外部顧客への売上高	966,645	281,235	295,815	1,543,696	-	1,543,696
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47,314	55	196	47,566	△47,566	-
計	1,013,960	281,290	296,011	1,591,262	△47,566	1,543,696
セグメント利益	321,037	2,247	49,128	372,413	△247,764	124,649

(注) 1 セグメント利益の調整額△247,764千円は、セグメント間取引消去△8,440千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△239,323千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく賃貸収入等であります。

II 当中間連結会計期間(自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	50	389,003	388,665	777,719	-	777,719
一定期間にわたり移転される財又はサービス	38,329	-	-	38,329	-	38,329
顧客との契約から生じる収益	38,379	389,003	388,665	816,048	-	816,048
その他の収益	971,959	-	-	971,959	-	971,959
外部顧客への売上高	1,010,339	389,003	388,665	1,788,008	-	1,788,008
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47,565	109	61	47,736	△47,736	-
計	1,057,904	389,113	388,727	1,835,744	△47,736	1,788,008
セグメント利益	334,549	39,376	91,156	465,082	△248,116	216,966

(注) 1 セグメント利益の調整額△248,116千円は、セグメント間取引消去△8,425千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△239,690千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 2007年3月30日)に基づく賃貸収入等であります。